

新型コロナウイルス感染症対策に係る陶公民館の利用について

施設の利用については、次の条件を確認したうえで許可しますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。参加される皆様への事前周知をお願いします。

別紙「利用者チェックリスト」に記入し、利用後事務室へ提出してください。

1. 基本的な感染症対策の実施

(1) 感染源を絶つこと

- ・来館前に検温してくることを徹底してください。
- ・発熱等の風邪の症状が見られる方、体調がすぐれない方は利用しないでください。

(2) 感染経路を絶つこと

- ・手洗いやマスクの着用を含む咳エチケットを徹底してください。
- ・使用後は、使用した施設設備の消毒を実施してください。特に、多数の人が触れる場所は重点的に実施してください。
- ・水分補給以外の飲食は行わないでください。

2. 集団感染のリスクへの対応

(1) 密閉しない

- ・こまめな換気を徹底してください。1時間に1回は窓を開け換気を行ってください。

(2) 密集しない

- ・可能な限り、利用者同士の間隔（2m）を空けて活動してください。
（間隔を確保するため、各施設の利用定員の目安を設定しています。）
- ・少人数ごとに分けて活動するなどの工夫をしてください。

(3) 密着しない

- ・身体的接触のある活動は行わないでください。
- ・呼吸が激しくなる活動は行わないでください。
- ・対面着席する場合は、2m以上距離を空けてください。

(4) 参加者名簿の作成

- ・代表者（主催者）は、参加者名簿を作成し、連絡先を把握してください。（感染者が出た場合に追跡を可能にするための措置です。参加者名簿は利用後事務室に提出して下さい。）

3. 合唱・朗読等を行う際は、特に次の事項を守って活動してください。

- ・大声または大人数での歌唱、声援行為は、少人数で行ってください。
- ・円陣になりお互いに対面した歌唱、声援行為は行わないでください。
- ・歌唱、声援する者以外はマスクを着用してください。
- ・窓を開けて行うか、歌唱、声援が終わるたびに頻りに換気してください。
- ・利用の前後の間隔は、換気・消毒等を十分に行えるだけの時間を設けてください。

4. イベント等の際は、特に次のような点に注意してください。

- 100人以下のイベントに限って実施できます。
(会場内の人数が100人を超えないようにしてください。)
- 入場者数の制限や滞在時間が短時間となるよう実施してください。
- すべての来場者の連絡先を把握してください。
- 行列ができる場合は、列の間隔を確保するための床サイン等を実施してください。
- 大声での発声、歌唱、声援又は近接した距離での会話が想定されるイベントは実施できません。また、マイクの使いまわしは避けてください。

5. 利用者から感染者が出た場合

には、東濃保健所(0572-23-1111 内線 361)の調査に協力してください。また、濃厚接触者に該当した場合は、2週間を目安に自宅待機等の要請があるため、その要請に応じてください。

【陶公民館 各施設利用定員の目安】

	対策時定員		通常時定員	机の数	椅子	備考
	会議以外の使用	会議での使用				
会議室	15	13	40	13	40	
和室	10	12	36	12		机は脚短
調理室	14	6	24	6	24	椅子は丸椅子
多目的ホール	47	18	200	18	82	
研修1	7	6	20	6	20	
研修2	3	3	10	3	8	
体育室	68		300			

※会議時で使用する場合は机一基につき一人で利用してください。

陶公民館 体育室 利用について

※「新型コロナウイルス感染症対策に係る陶公民館の利用について」と併せ、体育室の利用の際は、以下の点もご注意ください。

I. 十分な距離の確保

- ①運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染症予防の観点から周囲の人となるべく距離（2m）を確保すること。（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
- ②強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層の距離を確保すること。

II. 位置取り

走る・歩く運動・スポーツにおいては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、併走するあるいは斜め後方に位置をとること。

III. 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐く行為を行わないこと。

IV. タオルの共用はしないこと。

V. その他感染拡大の恐れがある行為を行わないこと。